

夕張市財政再生計画の変更 (令和5年3月)の概要

- 昨年12月6日に夕張市の財政再生計画の変更について総務大臣が同意したが、その後が発生した新たな事情に早急に対応するため、令和4年度及び令和5年度の各年度の歳入・歳出額等を変更するもの。
- 変更に伴い必要となる財源については、新たな歳入の確保等により対応することとしており、財政再生計画の主要部分である計画期間、財政再生の基本方針等について変更はない。

I 経過

- R5. 3. 1 夕張市議会が財政再生計画の変更の議決
- 〃 夕張市長が総務大臣宛の財政再生計画変更報告書及び財政再生計画変更協議書を北海道知事に提出
 - 〃 北海道知事が意見を付して財政再生計画変更報告書及び財政再生計画変更協議書を総務大臣に提出

II 歳入・歳出額の変更における主な内容

1 主な変更事項

令和4年度

(1) 幸福の黄色いハンカチ基金積立 (+325百万円)

夕張まちづくり寄附条例に基づき、夕張市のまちづくりに関して寄せられた寄附金(ふるさと納税)を「幸福の黄色いハンカチ基金」へ積み立てるもの。
(財源) 寄附金収入 325百万円

(2) 市立診療所等移転改築 (+186百万円)

市立診療所等の建設工事に係る資材費の高騰及び進捗状況に対応するため、経費を増額するもの。
(財源) 国支出金 93百万円
地方債 93百万円

令和5年度

(1) 市立診療所等移転改築（＋971百万円）

市立診療所等の建設工事及び医療機器の整備等を行うため、必要な経費を計上するもの。

(財源) 国支出金	151百万円
道支出金	16百万円
地方債	629百万円
一般財源	175百万円

(2) 石炭博物館模擬坑道復旧工事（＋397百万円）

平成31年4月に火災が発生した夕張市石炭博物館模擬坑道の復旧工事等を行うため、必要な経費を計上するもの。

(財源) 国支出金	174百万円
道支出金	9百万円
地方債	214百万円

2 性質別歳入・歳出の増減

令和4年度

【一般会計】

(1) 歳入

国道支出金の増（＋337百万円）、繰入金の減（▲358百万円）、地方債の増（＋251百万円）、その他の増（＋332百万円）により562百万円の増

(2) 歳出

人件費の増（＋15百万円）、物件費の増（＋10百万円）、維持補修費の増（＋31百万円）、建設事業費の増（＋187百万円）、繰出金の減（▲11百万円）、その他の増（＋330百万円）により562百万円の増

令和5年度

(1) 歳入

地方税の増（＋157百万円）、地方譲与税の減（▲15百万円）、地方交付税の減（▲19百万円）、国・道支出金の増（＋223百万円）、繰入金の増（＋615百万円）、地方債の増（＋789百万円）、その他の減（▲47百万円）により1,703百万円の増

(2) 歳出

人件費の増（＋61百万円）、物件費の増（＋775百万円）、維持補修費の減（▲95百万円）、扶助費の減（▲144百万円）、建設事業費の増（1,048百万円）、公債費の減（▲110百万円）、繰出金の減（▲36百万円）、その他の増（＋204百万円）により1,703百万円の増